



2020年2月21日

関係各位

公益財団法人日本バスケットボール協会

新型コロナウイルス感染症への対応について

公益財団法人日本バスケットボール協会(以下「JBA」)は、バスケットボールを通じ、豊かなスポーツ文化の発展に寄与していくことを役割と考えております。

昨日(2月20日)の新型コロナウイルス感染拡大防止に関して厚生労働省から発表された件を受け、JBA 主管試合の開催に向けて、感染対策・予防に細心の注意を払い、下記の対応を実施してまいります。

ただし、感染に関する状況及び情勢により、本件の実施及び変更に関しては、都度、協議しご報告させていただきます。

(1) 試合会場での各運営スタッフ(運営スタッフ・警備スタッフ等)は興行時において、マスクを必着とする。

※ただし、コート周辺における進行・競技の担当スタッフは場合によりマスクを外し業務に従事することがございます。

(2) 試合会場の場内入口付近に消毒液を設置する。

(3) 競技者と来場者のハイタッチなど接触のある行為は自粛させていただき、各種ファンイベントの実施は、その規模や感染対策に応じて判断する。

※ (1)および(2)のマスクや消毒液については、昨今の物資不足により一部体制構築に時間を要する場合がございます。鋭意物資調達を進め、体制が整い次第実施とさせていただく場合がございます。

【お願いとご注意】

厚生労働省からの発表にもございます感染対策・予防の趣旨をご理解いただき、以下の通りご協力をお願いいたします。

○ 選手およびチームスタッフの皆様へのお願いとご注意

(a) 風邪のような症状や、とくに高齢の方および基礎疾患をお持ちの方については、試合へのご参加をお控え下さい

(b) 感染予防のため、競技中以外は極力マスクを着用し、うがい・手洗いなどの感染対策と、咳エチケット、設置された消毒液の利用についてご協力下さい

○ ご来場のお客さまへのお願いとご注意

(a) 風邪のような症状や、とくに高齢の方および基礎疾患をお持ちの方については、ご来場をお控え下さい。

(b) 感染予防のため、ご来場いただく際は極力マスクを着用し、うがい・手洗いなどの感染対策と、咳エチケット、設置された消毒液の利用についてご協力下さい。

以上、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

イベントの開催に関する国民の皆様へのメッセージ

令和2年2月20日

新型コロナウイルスの感染の拡大を防ぐためには、今が重要な時期であり、国民や事業主の皆様方のご協力をお願いいたします。

最新の感染の発生状況を踏まえると、例えば屋内などで、お互いの距離が十分にとれない状況で一定時間いることが、感染のリスクを高めるとされています。

イベント等の主催者においては、感染拡大の防止という観点から、感染の広がり、会場の状況等を踏まえ、開催の必要性を改めて検討していただくようお願いします。なお、イベント等の開催については、現時点で政府として一律の自粛要請を行うものではありません。

また、開催にあたっては、感染機会を減らすための工夫を講じていただきたい。例えば、参加者への手洗いの推奨やアルコール消毒薬の設置、風邪のような症状のある方には参加をしないよう依頼することなど、感染拡大の防止に向けた対策の準備をしていただきたい。

国民の皆様においては、風邪のような症状がある場合は、学校や仕事を休み、外出を控えるとともに、手洗いや咳エチケットの徹底など、感染拡大防止につながる行動にご協力をお願いします。特に高齢の方や基礎疾患をお持ちの方については、人込みの多いところはできれば避けていただくなど、感染予防に御注意いただくよう、お願ひいたします。

そのためには、学校や企業、社会全体における理解に加え、生徒や従業員の方々が休みやすい環境整備が大切であり、テレワークや時差通勤も有効な手段あります。関係の皆様のご協力をお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の今後の感染の広がりや重症度を見ながら適宜見直すこととしています。